

現行プランと次期プランにおける事業の関連表(具体的取組版) 【継続】取組を継続 【統合】取組間の統合・再編 【終了】所期の目的達成

特別支援教育推進プラン2018(現行プラン)

次期プラン(案)

	施策	具体的取組	方針		施策	具体的取組	
ふかめる	①障害理解教育の推進	推進資料作成及び啓発	継続	→	A障害理解教育の推進	推進資料作成及び配付	
		人権教育資料の活用	A^			統合	差別解消等に関する教育の推進
		差別解消等に関する教育の推進				継続	
②様々な障害の理解促進	様々な障害の理解促進	A、J^	統合	→	B交流及び共同学習の充実	心のバリアフリー推進事業の継続	
	愛着障害などの新たな課題の理解促進	J^	統合			新しい生活様式を踏まえた居住地域交流の普及	
	協議会等での実践報告	P^	統合			教育的ニーズを踏まえた適切な教育課程の編成と運用	
	心のバリアフリー推進事業実施		継続			地域の人々との交流の推進	
③交流及び共同学習の充実	協議会等での実践報告	P^	統合	→	C保護者・市民への啓発	市民団体との作品展等の共催	
	心のバリアフリー推進事業実施		継続			特別支援教育フェスティバルの充実	
	居住地域交流の普及		継続				
④保護者・市民への啓発	学習活動への市民参加の促進	C^	統合	→	D特別な学びの場における適切な教育課程の編成と運用の促進	教育課程の適正な管理・運営体制の構築	
	学習活動の積極的な広報	C^	統合			鶴谷特別支援学校の教育課程の最適化	
	市民公開講座の積極的な広報		終了				
	市民団体との作品展等の共催		継続				
つくる	⑤多様な学びの場の充実	人数に応じた通級指導教室の設置	D^	統合	→	E通級による指導の体制整備	自校通級・他校通級・巡回指導による柔軟な指導体制の整備
		学びの場の選択への柔軟な対応	E、F^	統合			
	⑥管理職のリーダーシップによる体制充実	新任管理職研修の充実	J^	統合	→	F就学支援体制の充実	就学支援手引き書の作成及び活用
		関係機関と連携する際の役割の明確化	J^	統合			新就学児の相談体制の充実
	⑦校内就学支援体制の充実	校内委員会を中心とした体制の充実	F^	統合	→	G要医療的ケア児への支援体制整備	看護師のジョブローテーション
		就学支援手引き書の作成・活用		継続			代替看護業務の体制整備
		新就学児の相談体制の充実		継続			
		教育相談等の校内研修の充実	J^	統合			
	⑧多様なニーズに対応するための支援体制の充実	専門スタッフの配置・研修の充実	K^	統合	→	H高等学校等における特別支援教育体制の充実	校内研修等による特別支援教育の理解促進
		専門職の一層の活用	K^	統合			通級による指導の潜在的ニーズの掘り起こし
		医ケア対象児への支援体制整備	G^	統合			
		入院児の教育のあり方検討	I^	統合			
⑨合理的配慮と基礎的環境整備の提供	研修会等を活用した事項の周知	L^	統合	→	I新たに現出する課題への対応	教育委員会による調査・検討の実施等	
	ユニバーサルデザインの授業づくり	L^	統合				
	ICT活用の実践研究の推進	L^	統合				
⑩特別支援教育Coの活動の充実	校内体制のあり方検討		終了	→	J各種研修等による教員の資質向上	様々な障害の理解促進	
	地区別連絡協議会の取組の充実	P^	統合			管理職のリーダーシップの向上	
	養成研修・向上研修の充実	J^	統合			コーディネーター養成研修・向上研修の充実	
⑪鶴谷特別支援学校のセンター的機能の充実	学校等への支援機能の充実	M^	統合	→	K多様なニーズに対応した支援体制	補助員、看護師等の適切な配置と研修の充実	
	研修協力機能の充実	M^	統合			発達障害児教育検討専門家チーム等の活用	
	特別支援教育の理解促進		継続			合理的配慮を踏まえた授業実践の推進	
⑫高等学校等における特別支援教育体制の充実	通級による指導のあり方検討	H^	統合	→	L基礎的環境整備と合理的配慮の提供	ICT活用の実践研究の推進	
たかめる	⑬教員の指導力の向上	研修の充実		継続	→	M鶴谷特別支援学校のセンター的機能の充実・活用	鶴谷特別支援学校職員の専門性の向上
		体制づくりと連絡会の実施	J^	統合			特別支援学校教諭免許状保有の推奨
		実践研究協力校の認定	N^	統合			専門スタッフによる市立学校へのサポートの充実
		大学の研究者との研究推進	N^	統合			大学との連携による研究推進
	⑭通常の学級・特別支援学級・通級指導教室の教育力の向上	発達障害児等への対応の指導助言	J^	統合	→	N実践的研究の推進	実践的な研究のサポート事業の実施
		パワーアップサポート事業の推進	J^	統合			
		教員の育成と配置のあり方検討	J^	統合			
		免許状取得のための講習受講推奨	J^	統合			
	⑮通級による指導の充実	連絡会による研修の充実	J^	統合	→	O連携ツールを生かした横の連携の充実とライフステージに応じた切れ目のない支援の推進	サポートファイルの活用推進
		通級新担当者研修の充実	J^	統合			個別的教育支援計画・個別の指導計画の活用推進
	⑯鶴谷特別支援学校の教育力向上	校内研究の充実と成果の発信		継続	→	P地区別連絡協議会の取組の充実	仙台中高連携サポートシートの活用推進
		教育課程の見直し・実施	D^	統合			新しい生活様式を踏まえた協議会の活性化
特別支援学校教諭免許状保有の推奨			継続	保育所(園)・認定こども園・幼稚園職員等との連携促進			
特性に応じた就労支援の充実		D^	統合	就学前における就学支援の充実			
つなぐ	⑰学校・家庭・地域社会の連携充実	推進資料の作成と啓発	A^	統合	→	Q関係機関の相互連携の強化	障害のある児童生徒の放課後活動の充実
		特別支援教育コーディネーターの役割の理解		終了			青少年対策六機関での連携の推進
		地域の人々との交流推進	B^	統合			
	⑱関係機関の相互連携の強化	連携組織のあり方検討と連携の推進		継続	→	R児童生徒の多面的理解に向けた取組の推進	各コーディネーター及びいじめ対策担当教諭等の連携の推進
		「個別的教育支援計画」を活用した連携の推進	O^	統合			
		児童館や放課後等デイサービス等との連携		継続			
		青少年対策六機関での連携の推進		継続			
	⑲いじめ防止・不登校等予防への対応	発達障害に対する理解促進	J^	統合	→	S「仙台自分づくり教育」の推進	障害のある児童生徒の余暇活動支援の充実
		コーディネーターといじめ対策担当教諭等の連携		継続			文化、芸術、障害者スポーツ等、生涯学習につながる学習の推進
		連携における「個別的教育支援計画」の活用	O^	統合			職場体験実習の充実
	⑳個別的教育支援計画・個別の指導計画の作成と活用の推進	関係機関等との連携における活用の推進	O^	統合	→		
		通常の学級在籍児童生徒への作成推進と活用	O^	統合			
㉑幼保小、中、中高の連携強化	サポートファイルの活用推進	O^	統合	→			
	「個別的教育支援計画」等の確実な引継ぎ	O^	統合				
	仙台中高連携サポートシートの活用促進	O^	統合				
㉒「仙台自分づくり教育」の推進・就労支援の推進	進路についての研修の充実	J^	統合	→			
	コーディネーター地区別連絡協議会への参加	P^	統合				